

### <課題名>

当院における外来血液透析患者に対する高カリウム血症治療薬処方の実況

### <研究対象者>

2024年1月15日および1月16日時点の外来血液透析患者さん

### <研究協力のおお願い>

公立甲賀病院では上記課題名の研究を行います。この研究は対象となる方の通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされております。

利用する情報からは、お名前、住所など、直接特定できる個人情報には削除します。また研究成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

研究目的や研究方法は以下の通りです。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

ご自身の診療データを研究に利用してほしくないという場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ先」へご紹介ください。研究不参加を申し出られた場合でも何ら不利益を受けることはありません。

### (1)研究の概要について

当院における外来血液透析患者に対する高カリウム血症治療薬処方の実況

研究期間：倫理委員会承認日～2024年3月21日

研究機関・実施責任者：公立甲賀病院腎臓内科 信田裕

### (2)研究の意義、目的について

慢性腎臓病患者において血清カリウム値の濃度と総死亡率はU-shapeの関係にあり、血液透析患者に関しても血清カリウム値を適正範囲内に管理することは重要である。また血液透析患者では1日に服用する薬剤が平均で19錠との報告もあり、ポリファーマシーも課題である。カリウム吸着剤内服患者では便秘などの副作用も懸念され、緩下剤処方などにより更に処方薬剤数が増加しているのではないかと予測される。一方で当院での透析患者に対する高カリウム血症治療薬の処方の実態は把握できていない。

本研究では、当院での外来透析患者のうち高カリウム血症治療薬を服用している者では定期処方薬の総錠数が多いとの仮説のもと調査を行うこととした。

### (3)研究の方法について

2024年1月15日、あるいは16日時点の外来維持透析患者さんを対象とします。電子カルテにある診療記録から年齢、透析歴、腎不全の原疾患、血清カリウム値の濃度および2024年1月15日、16日時点でカリウム吸着剤の定期処方を行っているか否か、また定期内服の総錠数について診療記録からまとめて検討します。

(4)予測される結果(利益、不利益)について  
参加いただいた場合の利益、不利益はありません

(5)個人情報の取り扱いについて  
利用する情報からお名前、住所など、直接同定できる個人情報は削除します

(6)研究成果の公表について  
この研究成果は学会での発表を予定していますが、その際も個人を特定する情報は公表しません。

(7)研究計画書の入手または閲覧  
本研究の対象となる方は、希望される場合には、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手、閲覧することができます。

(8)利用または提供の停止  
研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される資料・情報の利用(または他の研究への提供を)停止することができます。また研究対象者が未成年または死亡されているときにはその代理人の問い合わせに応じます。停止を求められる場合には下記(9)にご連絡ください。

(9)問い合わせ等の連絡先  
公立甲賀病院 腎臓内科 担当医師 信田裕  
〒528-0074 甲賀市水口町松尾 1256  
電話番号 0748(62)0234  
FAX 番号 0748(63)6486